

トラック協会杯第34回全道少年団(U-11)サッカー大会釧路地区予選

開催要項

1. 目的 釧路地区の少年サッカーのレベル向上を図るとともに、令和4年度トラック協会杯第34回全道少年団(U-11)サッカー大会に釧路代表として出場するチームを決定する。
2. 名称 トラック協会杯第34回全道少年団(U-11)サッカー大会釧路地区予選
3. 主催 釧路地区サッカー協会 釧根地区トラック協会
4. 主管 釧路地区サッカー協会4種委員会
5. 後援 釧路市教育委員会
6. 期日 2022年8月20日(土)、21日(日)
7. 会場 阿寒町多目的広場
8. 参加資格 ① 2022年度(公財)日本サッカー協会第4種・女子に加盟登録したチーム及び選手。
② 選手エントリーは16名以内とし、5年生以下の学年構成とする。
③ 本大会参加選手はスポーツ安全協会傷害保険もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。
④ 帯同審判を2名以上帯同できるチーム。
9. 競技方法 ① 8人制で行う。
② 競技方法はトーナメント方式とする。
③ 試合時間は30分(15分ハーフ・ハーフタイム5分)とする。
④ 勝敗が決しない場合はPK方式(5名)にて次回進出チームを決する。
準決勝・決勝のみ10分間(5分ハーフ)の延長戦を行い、それでも決しない場合はPK方式(5名)で決定する。
10. 競技規則 ① 競技規則は本年度(公財)日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則』及び『8人制サッカー競技規則』による。
② チーム構成は指導者4名、選手16名以内とする。
2名以上の引率指導者がベンチに入ることを義務付ける。
同一の指導者が複数のチームのベンチに入ることはできない。
③ 登録選手全員が、主審の許可を得ずに、交代ゾーンを使用して自由に交代することができる。交代して退いた競技者は交代要員となって再び出場できる。
④ 参加チームは試合開始前にメンバー表を提出する。
第1試合に提出したメンバーが本大会のエントリー選手となる。
⑤ 本大会において退場させられた者は次の1試合に出場できない。
そのチームの最終試合の場合は、次のエントリー大会に持ち越す。
ただし、該当チームは交代要員の中から競技者を補充することができる。
1試合停止以降の処置については、本大会の規律委員会(4種委員会事務局)で決定する。
⑥ 本大会期間中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。
⑦ ベンチが判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングを不可とする。
⑧ 試合球は4号球(公認球)とし、事務局で準備することを基本とする。
⑨ スパイクは固定スタッドとし、レガースの着用を義務付ける。
⑩ ユニフォームは正・副2着以上用意する。ユニフォームには背番号をつける。
⑪ ピッチサイズは68m×50mを基本とし少年用サッカーゴールを使用する。
⑫ 3人制審判で行う。

11. ユニフォーム ① (公財)日本サッカー協会のユニフォーム規定に基づいたユニフォームを使用しなければならない。ただし②以下については一部本大会の緩和規定として採用する。
② 本大会に登録した正・副2組のユニフォーム(シャツ・ショーツ及びソックス)を試合会場に持参しいずれかを着用しなければならない。正・副の2色については、明確に異なる色とする。ただし、ゴールキーパーのショーツ、ソックスはフィールドプレイヤーと原則として別色が望ましいが、同系色でも良いこととする。
なお、大会主催者が認めた場合に限り、デザインやロゴが異なっても同系色のユニフォームであれば着用を可能とする。
③ ユニフォームの組み合わせについては、その都度審判部より連絡を行う。
④ ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
⑤ アンダーシャツの色は問わないが、シャツの袖と違う色を着用する場合は、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
⑥ アンダーショーツ・タイツの色は問わないが、ショーツと違う色を着用する場合は原則としてチーム内で同色のものを着用する。
⑦ 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを着用する。
12. 全道大会 本大会優勝チームには、2022年9月17日(土)~18日(日)に札幌市で開催される、「トラック協会杯第34回全道少年団(U-11)サッカー大会」への参加を義務づける。
13. 参加申込 年度当初のエントリーに変更がある場合は、6月27日(月)までに4種委員長に連絡する。
14. メンバー表 プログラム用メンバー表は、7月13日(水)までに4種総務部長へメールで送付する。
15. 組み合わせ 7月12日(火)の監督会議にて抽選を行う。
16. 開会式 行わない。
17. 閉会式 8月21日(日)の決勝戦終了後、決勝戦会場で行う。
決勝まで残ったチームの選手・監督は全員参加することを基本とする。
18. その他 ① 本競技会は大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。
② 各チームは感染対策担当者を配置し、健康チェックシートの提出をはじめ感染対策に関わる全般の対応にあたること。
③ 参加チームは、感染対策による注意事項(タイムスケジュール等)、会場使用注意事項を厳守できなければならない。
④ 本大会の参加料は1チーム3,000円とする。
⑤ 参加チームは初日に電子登録証(一覧表、電子媒体等)の確認を行う。
⑥ 出場チームは3級以上の審判、あるいは4級強化指定の審判を1名以上帯同する。
帯同できない場合は、不帯同審判料を事務局に支払う。
⑦ 全道大会には2級審判員の帯同が義務づけられている。もし帯同できない場合は、不帯同審判料16,200円を振り込むこと。